

## 上尾合同教会 主日礼拝

2020年 5月 10日

- \* ご家庭で、二人以上で礼拝をされる場合には、どなたか一人が 司会者 になって下さい。司会者以外の方は下記の太字の言葉をお読み下さり、司会者は太字でない言葉をお読み下さい。
- \* ひとりで礼拝を為さる時は、すべてを通してお読み下さい。
- \* 讃美歌は歌える環境であれば、讃美して下さい。そうでなければ心の中で歌いましょう。
- \* 説教の時に、ホームページにある本日の説教録音をお聴き下さるか、『説教全文』をお読み下さい。インターネット環境がない方のために、当日昼に各週報欄に『説教全文』をお配りします。

《神のみ前に近づく》

序 詞 (ヴォータム)

わたしたちの助けは、天と地を造られた神からきます。

アーメン。

あいさつ

主イエス・キリストの恵みと、神の愛と、聖霊の交わりが、あなたがたとともにありますように。

そして、また、あなたとともにありますように。

アーメン。

讃美歌 6-1節 (つくりぬしを讃美します)

共同の祈り (出席者全員で声を合わせます)

父なる神さま、大切な人、気に掛けなければいけない人、病気や身体の不自由さを負っておられる人の側(そば)に居なければいけないにもかかわらず、それさえ妨げられているこの状況を憐れんでください。「がんばって」としか言えないもどかしさ感じながら、何もできない私たちの無力さを思わされています。どうか、あなたがこの状況を変えて下さいますように、あなた以外には救いはないと信じ祈ります。この祈りを聴き届けて下さいますように。

主よ、あなたは私たちに必要なものを必要な時に与えて下さる方です。今回のウィルスの猛威も、必ず何かの意味と理由が込められていると信じます。どうか、その意味を見つけて行くための力と勇気を与えて下さい。何より注意深く、粘り強く対処していくことができますように。私たちの日々を、家族を、そして教会を守って下さい。日本に、世界に、癒しと慰めの聖霊を今こそ注いで下さいますように。

主よ、各々の場所で献げている、この礼拝を守って下さい。このような形であっても、あなたを礼拝する私たちの思いをよしとして、祈りと讃美を受け入れて下さい。そして、私たちに語り掛けて下さい。今、み前にぬかずく一人一人を祝福して下さいますように。

「わたしの民よ、わたしの教えを聞き

わたしの口の言葉に耳を傾けよ。

子らが生まれ、後の世代が興るとき

彼らもそれを知り

その子らに語り継がなければならない。

子らが神に信頼をおき 神の御業を決して忘れず

その戒めを守るために」 (詩編78:1、6~7)

\*しばらく 黙禱の時 をもちます

主よ、再び、共に集められ、共にあなたを讃美する礼拝を献

げられる時が、一日も早く備えられることを心より祈り願います。御名によって、アーメン。

《神のみ言葉の宣教》

聖 書 (できれば朗読して下さい)

箴言 3章 7~12節 (旧p993)

これは神の言葉です。

神に感謝します。

ヨハネの黙示録 3章 16~19節 (新p456)

これはキリストの福音です。

主なるキリストを賛美します。

讃美歌 58-1, 2節 (み言葉をください)

説 教

『黙示録①—そこで、あなたに勧める』

\*ここでインターネットにある説教録音を再生下さるか、『説教全文』をお読み下さい。

祝福の祈り

武田 真治 牧師

《神への応答》

讃美歌 394-1, 2節 (信仰うけつき)

祈 禱 (ご自身で祈ります)

\*集っておられる方がお一人づつ祈って頂きますと良いかと思いますが、時間がない場合等、代表の方がお祈り下さってもかまいません。

献 金

\*各自用意した献金袋に入れ、教会にお献げ下さい。(礼拝再開時に)

主の祈り (声を出して祈りましょう!)

讃美歌 88-1節 (心に愛を)

祝 禱

\*説教録音の最後に「祝禱」を祈ります。

\*再生できない場合は、下記のように黙禱下さい。

黙 禱 (心を静めて祈ります)